

普及だより

きみつ

〒292-0833 木更津市貝渕3-13-34 TEL. 0438(23)0299
http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-kimitsu/ FAX. 0438(23)6698

発行
千葉県君津農業事務所

編集
千葉県君津事務所
改良普及課



ドローンが離陸する様子



ドローンで水を散布する様子



研修会の様子



実演後に圃場で情報交換する様子

野菜でもドローンで 薬剤散布を省力化！

「ドローン実演会・研修会を開催」

農業従事者の減少・高齢化が進む昨今においては、先端技術を活用し省力化や作業精度の向上を図る「スマート農業」の導入が進んでいます。

中でも、水稲作業の省力化を目的としたドローンの導入が、近年急激に増えているところですが、野菜への利用ニーズも高まってきており、薬剤散布を目的とした導入を検討したいという声も聞かれます。

そのような背景から、10月6日に袖ヶ浦市内にて露地野菜ドローン薬剤散布実演会・研修会を行いました。

実演会では、だいこんほ場にて、実際にドローンを飛行させて、薬剤の代わりに水の散布を行い、参加者に省力化をイメージしてもらいました。実演後は、コスト面等の情報交換も活発に行われました。

研修会では、農業メーカーとドローン販売会社の講師から、ドローン薬剤散布の現状と課題について講演していただきました。農薬と機械それぞれの最新線の情報を聞くことができ、参加者からも「とても参考になった。」等の感想がありました。

農業事務所では、今後とも、講習会等を通じて、農業者に有益となる情報を発信していきます。

(鈴木)



園芸店で近年のトレンドを探る！

スキルアップ研修を 開催しました ～若手花き生産者の 更なる活躍に向けて～

「スキルアップ研修とは？」

君津地域では、鉢花や切花、花壇苗等多様な花きが生産されています。若手生産者も多く、それぞれの生産者が経営改善に努めています。品目や販売方法が大きく異なることから、生産者同士で情報交換する機会は少ない状況です。そこで、農業事務所では令和3年度から若手花き生産者を対象として、流通・販売や近年の気候変動に伴う暑熱対策、栽培に係る基礎知識等を学ぶ「青年農業者等スキルアップ研修」を開催しています。

「令和3年度の活動」

令和3年度は4回の研修会を行いました。6月には千葉県農林総合研究センターへ視察を行い、花と植木に関する研究について知見を深めたほか、千葉市にある園芸店を訪問し、近年のトレンドや販売手法について学びました。

8月の研修会では、花き主要害虫の生理生態や効果的な防除方法について学んだことで、農薬ローテーションの見直しを行う等、これまでの自身の栽培を見直すきっかけになりました。

11月の研修会では、花のサブスクリプション（一定期間、定額で花を購入できるサービス）について学んだほか、安房地域の花き生産者グループと合同で開催したことで、他地域の生産者と現状や問題について情報交換を行うことができました。

2月の研修会では、夏の間研修参加者のほ場に設置した温度計のデータ比較や遮光・遮熱資材について学んだほか、活用できる事業について学び、今後の経営を考える上での検討材料とすることができました。

「令和4年度の活動」

令和4年度は2回の研修会を行いました。8月には千葉県農林総合研究セ

ンターを訪問し、昨年度視察した研究の経過について研究員と意見交換を行いました。

10月には埼玉県の園芸店と鉢花農家への視察を行いました。視察した園芸店は、苗ものを中心に取り扱いっており、花好きな消費者が集まる店であったため、参加した生産者は取扱品目や消費者が商品を選びやすいようにする工夫に注目していました。



苗の価格がわかりやすいように、色の異なるラベルが貼られている

鉢花農家の視察では、点滴かん水を使用したポインセチアの管理方法について学びました。点滴かん水とは、点滴チューブやパイプを使って植物の株元に水を与える方法です。厳密に水や液肥を管理でき、手かん水と比較し、省力化を図ることができます。参加した生産者からは、「点滴かん水の導入を検討する上で参考になった。」「高品質な鉢花を作る生産技術についても話が聞けてよかった。」との感想がありました。



鉢花農家への視察の様子

各研修会をとおして販売方法・経営改善につながる知識・情報を得ました。また、生産者同士で情報交換を行うことで、新たな繋がりが生まれました。
(楠本)

地域農業を知る会の実施 （農業高校生への進路計画を支援）

君津地域には、農業を学ぶことができる高校として、君津高校と君津青葉高校の2校があります。今後の進路選択を考える両校2年生生徒52名（君津高校26名、君津青葉高校26名）を対象に就農啓発を目的として、地域農業の視察研修会を実施しました。

大規模施設野菜法人経営体、君津市小糸花卉園芸組合のカラー生産の取組や観光酪農経営等を視察しました。

大規模施設野菜経営体では、培地の調製、炭酸ガス濃度や温度調節等複合環境制御により、トマトの収量や品質がコントロールできる栽培を学び、小糸花卉園芸組合では、地域の地下水資源を活用したカラー栽培の特長について学びました。

また、観光酪農経営では、牛という生き物を相手にするため酪農には休みがない一方、牛は時間どおりに動くため仕事のスケジュールが立てやすいことなどを学び、新たな発見につながりました。

今後も農業務所では、高校生に農業の魅力を伝え、担い手の確保・育成につなげていきます。
（小川）



カラー生産について学ぶ



観光酪農経営について学ぶ

地域農業を守り、発展させるため地域計画を作成しましょう。

「人・農地プラン」から「地域計画」へ

「人・農地プランとは」

平成24年から国、県、市町村では人・農地プランの作成を推進してきました。地域農業の維持を目的として、「人」担い手（耕作者）と、「農地」（どのような利用をするか等）を市町村と地域の耕作者、地権者が現状を地図化して話し合い、地域農業の方針を作成するものです。

「法定化された地域計画へ」

改正された「農業経営基盤強化促進法」が令和5年4月1日に施行予定であり、より多くの地域でプラン（＝地域計画）の作成が求められます。法定化された目的は、高齢化や人口減少により農業者の減少、耕作放棄地の増加が懸念される中、地域で将来の農地・農業の目標を共有し、より一層、農地集積と集約化を進めて地域農業を維持、発展させることにあります。

【地域計画作成の例】

①話し合いやアンケート等を基に現状の農地利用と農地の出し手、受け手の意向等を反映した10年後の地図（目標地図）を作成します。

②地域の現状や課題を踏まえ、米から野菜、果樹等への高収益作物への転換、有機農業の導入等、目指す地域農業の姿について話し合います。

③農地については、今後も農業上の利用が行われる農用地等の区域（地域計画を策定するエリア）を設定し、努力をしても農業上の利用が困難な地域については保全等（放牧、蜜源作物の栽培等）が行われる区域とするなど農地の利用について話し合います。

④地域計画、目標地図は随時、見直しが可能です。

地域計画作成後は農地中間管理機構の活用等により農地の集積・集約化を進めましょう。機構集積協力金や、計画に位置付けられた農業者への支援事業等も活用し計画された営農を実現できるように取り組みましょう。地域計画に関する事は、各市農政担当課や、農業事務所企画振興課までお問い合わせください。
（鈴木）

令和4年度農業士 認証者を紹介します

今年度、君津地域では新たに農業士2名が、知事から認証されました。農業士は、地域農業の担い手のリーダーとして、農業青年の相談相手となり、共に地域を盛り上げる役割が期待されます。

○白石 知也 氏（富津市）



君津地域において、水稲70ヘクタール以上を作付けする大規模水稲専作農家です。大型機械や省力化技術を導入することに、作業の効率化を進めています。他地域の農業者とも積極的に交流し、ネットワークを生かして、技術や経営力の向上に努めます。また、地域の水田を守る

るため、周囲の農家と連携して作業をしており、人手が不足した場合には互いに補い合う体制づくりをしています。

○尾坂 太郎 氏（富津市）



富津市採種組合の組合長を務められています。種子生産は、籾の充実や外観品質の高さが求められるため、ほ場巡回や調査に積極的に取り組む等、良質な種子生産に向けて組合をけん引しています。また、令和3年に地域の若手農家と共に「次代の天羽農業を創る会」を結成し、天羽地域の魅力を発信し、地域を盛り上げることを目指して活動しています。

今後、地域農業及び県農業における、お二人の御活躍が期待されます。（中村）

農業経営体育成 セミナー生を募集!

君津農業事務所では、新規就農した概ね45歳までの方々を対象に毎年、農業経営体育成セミナーを開催しています。当セミナーでは、生産技術や経営に関する知識習得や先進農家への視察等を行っており、これらを通じてセミナー生は、実践的な経営管理の手法を学んでいます。基本、専門、総合コースの順に3年間で段階的に学び、農業経営者としての資質向上を図っています。



令和4年度開講式

また、自らの経営に関する課題解決の演習や、セミナーを通じた仲間づくりも行っています。

います。現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催や、消毒や検温等の対策を行い安全に配慮した研修を実施しています。



土壌肥料の座学・実習



君津地域の先進経営体視察

参加費は無料ですが、会場までの交通費、飲食代等は自己負担となります。

募集は、例年5月上旬まで行っていますので、御興味のある方は農業事務所までお問合せください。（鈴木）

会員・受講生募集

○きみつ農業女子ネットワーク
君津地域の女性農業者組織で、会員は11名です。会員同士の交流を目的に、定例会や視察研修を開催し、若手からベテランの方々まで和気あいあいと活動しています。君津4市の女性農業者であればどなたでも会員になれます。

○きみつ4市起業家ネット
農産物加工に取り組む19経営体で構成される団体です。加工・販売に関する研修会の他、イベントへの出店を行っています。農産物加工に興味のある方、仲間づくりをしたい方を募集しています。

○きみつアグリ塾
女性農業者向けの研修会です。令和4年度は香取地域への視察研修や安房地域との交流会を行いました。次年度も引き続き開催予定です。（奥寺・楠本）

御興味のある方は、お気軽に農業事務所まで御連絡ください